

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 21 年 9 月 24 日 (2009.9.24)

【公開番号】特開 2008-44141 (P2008-44141A)

【公開日】平成 20 年 2 月 28 日 (2008.2.28)

【年通号数】公開・登録公報 2008-008

【出願番号】特願 2006-219499 (P2006-219499)

【国際特許分類】

B 4 1 J 29/50 (2006.01)

B 4 1 J 21/00 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 29/50 Z

B 4 1 J 21/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 8 月 11 日 (2009.8.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入力された画像データに基づいて記録媒体に画像の記録を行う記録装置において、  
画像の記録のための記録設定の情報に基づき、前記記録媒体の画像記録領域において前  
記入力された画像データに基づく画像を記録する領域以外の余白部を設定する余白設定手  
段と、

前記設定された余白部を少なくとも含む領域に対応する余白データであって所定の色に  
よって着色された余白データを作成する余白データ作成手段と、

前記作成された余白データと前記入力された画像データとに基づいて着色された余白を  
含む画像の記録を行う記録手段と、  
を具えたことを特徴とする記録装置。

【請求項 2】

前記入力された画像データに関する日時情報を取得する取得手段をさらに具え、

前記余白データ作成手段は、前記取得した日時情報に基づく日時から前記記録手段によ  
る記録を行う日時までの経過時間に応じた色で着色された余白データを作成することを特  
徴とする請求項 1 に記載の記録装置。

【請求項 3】

前記余白データ作成手段は、前記画像記録領域の外へはみ出した領域分を含む余白デー  
タを作成し、前記記録手段は、該余白データと前記画像データとに基づいて余白を含む画  
像の記録を行うことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の記録装置。

【請求項 4】

前記入力された画像データは、記憶媒体に格納された画像データを読み出し、該読み出  
した画像データであることを特徴とする請求項 1 ないし 3 のいずれか 1 項に記載の記録装  
置。

【請求項 5】

前記入力された画像データは、画像読み取り手段によって画像を読み取って得た画像デ  
ータであることを特徴とする請求項 1 ないし 3 のいずれか 1 項に記載の記録装置。

【請求項 6】

前記入力された画像データは、外部の機器と通信することによって受け取った画像データであることを特徴とする請求項 1 ないし 3 のいずれか 1 項に記載の記録装置。

【請求項 7】

入力された画像データに基づいて記録媒体に画像の記録を行うための記録方法において

、画像の記録のための記録設定の情報に基づき、前記記録媒体の画像記録領域において前記入力された画像データに基づく画像を記録する領域以外の余白部を設定する余白設定工程と、

前記設定された余白部を少なくとも含む領域に対応する余白データであって所定の色によって着色された余白データを作成する余白データ作成工程と、

前記作成された余白データと前記入力された画像データとに基づいて着色された余白を含む画像の記録を行う記録工程と、

を有したことを特徴とする記録方法。

【請求項 8】

前記入力された画像データに関する日時情報を取得する経過時間取得工程をさらに具え

、前記余白データ作成工程は、前記取得した日時情報に基づく日時から前記記録工程における記録を行う日時までの経過時間に応じた色で着色された余白データを作成することを特徴とする請求項 7 に記載の記録方法。

【請求項 9】

前記余白データ作成工程は、前記画像記録領域の外へはみ出した領域分を含む余白データを作成し、前記記録工程は、該余白データと前記画像データとに基づいて余白を含む画像の記録を行うことを特徴とする請求項 7 または 8 に記載の記録方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

そのために本発明では、入力された画像データに基づいて記録媒体に画像の記録を行う記録装置において、画像の記録のための記録設定の情報に基づき、前記記録媒体の画像記録領域において前記入力された画像データに基づく画像を記録する領域以外の余白部を設定する余白設定手段と、前記設定された余白部を少なくとも含む領域に対応する余白データであって所定の色によって着色された余白データを作成する余白データ作成手段と、前記作成された余白データと前記入力された画像データとに基づいて着色された余白を含む画像の記録を行う記録手段と、を具えたことを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、入力された画像データに基づいて記録媒体に画像の記録を行うための記録方法において、画像の記録のための記録設定の情報に基づき、前記記録媒体の画像記録領域において前記入力された画像データに基づく画像を記録する領域以外の余白部を設定する余白設定工程と、前記設定された余白部を少なくとも含む領域に対応する余白データであって所定の色によって着色された余白データを作成する余白データ作成工程と、前記作成された余白データと前記入力された画像データとに基づいて着色された余白を含む画像の記録を行う記録工程と、を有したことを特徴とする。